

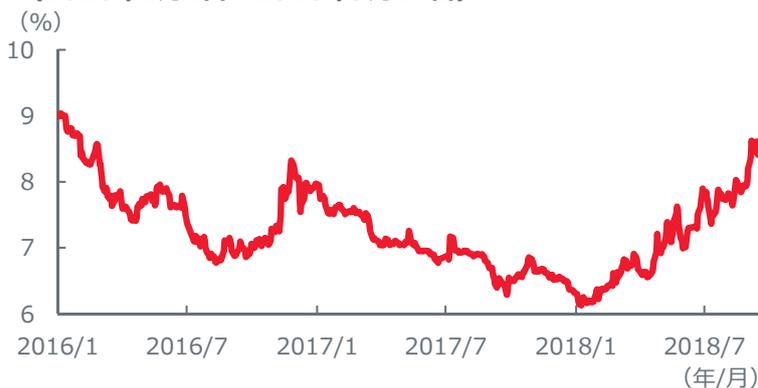
(対象期間：2018/9/10～9/14)

**【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2018年9月14日)**

【株式市場】

週初は休場を前に取引が手控えられ小動きとなりました。週半ばに入ると外国人投資家を中心に利益確定売りが強まったことで下落しました。週後半には米中貿易摩擦への懸念が落ち着いたことなどを背景に反発を見せ、週間で上昇しました。

2018/9/7	2018/9/14	変化率
5,851.47	5,931.28	+1.36%

**【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2018年9月14日)**

【債券市場】

週前半から半ばにかけては、前週末の上昇からの反動や国債入札を前にしたポジション調整から債券市場は下落しました。その後は米国の10年債利回りが安定して推移したことや米中貿易摩擦への懸念が落ち着いたことなどを背景に買い戻され、週末まで堅調に推移しましたが、週間では10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。

2018/9/7	2018/9/14	変化幅
8.458	8.413	-0.045

**【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2018年9月14日)**

【為替市場】

週前半は前週末の上昇からの反動で対米ドルで弱含む場面がありましたが、後半に入ると米中貿易摩擦への懸念が落ち着いたことなどを背景に堅調に推移しました。一方で対米ドルで円安が進んだことから、ルピアは対円では上昇しました。

2018/9/7	2018/9/14	変化率
0.7452	0.7563	+1.49%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

180918 (09)